

第 20 回縮小社会研究会の案内

時：2013 年 12 月 14 日，14 時—17 時

所：京都大学農学部総合館 W506（注：いつもの部屋と違います。地図は下記）

法人化後ほぼ 1 年が経ちました。毎月の研究会には約 50 名、そのあとの懇親会には約 25 名が参加しました。分科会は 12 も作りましたが、それぞれがメールで議論を始めています。これまでの、研究会では、講演が主になり、討論の時間があまり取れていません。そこで、今回は総括を兼ねて、各分科会の報告と会員からの問題提起、討論を行いたいと思います。

1. 「遅れ」の意識、「成熟」の意識 —「縮小社会」への道、その諸方策について—、青野豊一

「GDP が増えなくても、社会経済が縮小しても、物・人・事が地域を巡回することができれば、人は十分幸せである」というのは、これは、「成熟」した社会意識であると言えよう。それに対して、発展、成長をいつも目指している意識は、自らの後進性を強く意識していると言えよう。この「遅れ」と「成熟」という視点から、田舎の人たちや、農民の意識についていろいろと思考してみよう。これは、田舎暮らしの意味について考えることであり、そして、「縮小社会」の社会像とその移行を思考するに通じていることでもあろう。

2. 討論会「縮小社会について思うこと」各分科会および参加者

会員交流会：17 時 30 分—19 時、 所：縮小社会研究会事務所

会費 2000 円（今回は忘年会を兼ねて、いつもよりちょっぴり豪華にします）

参加登録は下記の自動登録よりお願いします。

http://confreg.ate-mahoroba.jp/confreg?conf_idstr=1poUdLRVBw924q4B95DqNUQa611

氏名などを記入するときにパスワードの欄がありますが、これは、各自任意のものを記入してください。そして[登録]ボタンを押すと、登録事項が表示されますので、再度[登録]ボタンを押してください。登録されると、その旨 e-mail が送信されます。これがない時は登録されていません。登録できないときは事務局まで連絡願います。

講演会会場地図：http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_n.htm の建物 8 の西側 5 階。

休日のため、建物の西南の玄関のみ、13—15 時、解錠されています。

〒606-8227 京都市左京区田中里ノ前 21 石川ビル 305

一般社団法人 縮小社会研究会

e-mail: jimukyoku@shukusho.org HP: <http://shukusho.org/>